



令和 8 年度
学校だより
10月号

自ら輝く としわの子
～一人ひとりが輝く存在に～
互いに学び合い
自分らしさを発揮する子の
育成を目指します

令和 8 年 9 月 30 日

横浜市立常盤台小学校

TEL 331-4808

FAX 331-5429

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/tokiwadai/>

「AI 時代だからこそ、大切にしたいこと」

副校長 釘田 哲臣

最近、ニュースを開けば「AI」という言葉を目にしない日はありません。「暴走」や「人類の脅威」などの単語が並ぶと恐怖を感じますが、予想をはるかに上回るスピードで社会に浸透しており、既に AI 時代が到来していると言ってよい状況ではないでしょうか。

子どもたちが利用するオンライン上でも、AI でつくられた画像や声による「なりすまし」など、新たな危険性が指摘されています。生成 AI は、調べたいことを瞬時に教えてくれたり、文章や画像をつくったりと、私たちの生活を豊かにしてくれる一方で、「目の前の情報は本当に正しいのか」を自分で考え、判断する力が、これまで以上に求められます。

だからこそ、学校では「体験」を大切にしていきたいと考えています。土や植物に触れる。自分の目で確かめる。友達と力を合わせる。時には意見がぶつかる。思い通りにならず悔しい思いをする。こうした経験の中で生まれる驚きや喜び、違和感や疑問は、画面の中の情報だけでは得ることのできない「生きた学び」です。そして、「なぜだろう」「もっと知りたい」と心が動くことこそが、自ら学び始める原動力になります。

AI は、これから子どもたちにとってますます身近な存在になるでしょう。大切なのは、ただ遠ざけることなく、AI を上手に活用しながらも、最後は自分で考え、自分で判断することです。

ぜひご家庭でも、「AI って使ってる?」「どんなことに使っているの?」と、お子さんに尋ねてみてください。そして、「AI の答えは全部正しいのかな」「こんなときはどう使えばいいかな」と、一緒に考えていただければと思います。

AI の時代だからこそ、自分の目で見て、耳で聞き、心で感じ、人と語り合う。学校と家庭で力を合わせて、これからもそのような「体験」と「対話」から生まれる学びを大切にしていきたいと考えます。今後ともご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

9月の委員会活動の時間に飼育栽培委員会の子どもたちが校内の花壇に花の苗を植えました。苗や肥料等の購入に「NPO 法人 元気な地域人の会」からの助成金を活用させていただきました。ありがとうございました。